

3月度木曜例会 (March 5, 2015)

今日はマケドニアから初めてのゲスト、Mr. Stevche Radevski (Macedonia)さんをお迎えしました。文科省の奨学金を得て昨年4月に来日、奈良先端科学技術大学院大学で software engineering を勉強しておられます。5人家族で22歳。小さい時はコンピューターゲームばかりでしたが、最近は料理、ダイビング、ギター、キックボクシング、読書、と多趣味。勉強は最優先で、将来の夢は起業すること。タイトルは Trip around Macedonia: Nature, Food and Fun です。今日は、みんなで楽しく東欧の国マケドニアを旅しましょう。



マケドニア共和国はバルカン半島に位置し、1991年に旧ユーゴスラビアより独立した、比較的新しい国。首都は Skopje (スコピエ)、面積 25,715km² (九州の約3分の2)、人口約210万人で主にマケドニア語を話す。通貨は Denar (ディナール)。内陸国のため山や湖が多く、国立公園が3つ、湖も3つ。文字は9世紀にマケドニアで作られ、1945年に標準化された、ロシアやセルビア、モンゴル等と同じキリル文字<写真右>で、31文字ある。マザーテレサは、スコピエ生まれ。世界で最古&最深の1つの湖(約400万年前、水深290m)があり、琵琶湖(水深110m)と同じくらい古い。また、Kokinoで古代の天体観測所も最近発見された。

А а, Б б, В в, Г г, Д д, Ѓ ѓ, Е е,
Ж ж, З з, С с, И и, Ј ј, К к, Л л,
Љ љ, М м, Н н, Њ њ, О о, П п,
Р р, С с, Т т, Ќ ќ, У у, Ф ф, Х х,
Ц ц, Ч ч, Џ џ, Ш ш.



マケドニア料理は、長いオスマン帝国支配下のためトルコ料理に、また地理的なことから地中海料理に似ている。オープン料理が多い。主食はパンで、フルーツ、野菜も豊富。豚、鶏が多く、牛、羊も。魚は主に淡水魚、ミルクやチーズ等乳製品も多く食べる。<写真左>サルマ：米と肉をグレープの葉で包んだもの。トルコ料理風。

<写真右>アイバーと呼ばれる伝統的なソース。材料は pepper のみで、何時間も煮込む。各家庭によりアレンジが違うが、1~2年もつ。



SKOPJE

マケドニアの首都。1963年に大地震があり、多くが破壊された。日本の建築家が再建を手伝った。史跡も多く、ローマにあるような水道橋(年代不詳)、Kale Fortress(6世紀に建設された城塞)、Kursumli An(オスマン帝国時代のトルコ風旅館)、Skupi(紀元前2世紀の遺跡)などがある。

“MATKA” CANYON AND “VRELO” CAVE

Matka 渓谷は素晴らしい。カヤックもできる。Vrelo 洞窟は世界で2番目に深い地下洞窟(280m)で、7 World Wonders の候補にもなった。

“SV. JOVAN BIGORSKI” MONASTERY

1020年に建設された修道院。16世紀、オスマン帝国に破壊されたが、1743年に再建される。聖像やイコノスタス（聖像の描かれた壁）は非常にユニークで価値があり、コンピューターでも再現できないほど特殊な3D彫刻が施されている。2009年の火事で木造部分は焼けたが、ほぼ再建された。

GALICNIK WEDDING FESTIVAL

年1回、一組のカップルが選ばれ、伝統的な衣装、音楽、舞踊で祝うフェスティバル

OHRID

ユネスコの世界遺産に登録されている。9世紀の古い大学（現在の大学とは少し違う。教会の所有で、主に宗教を学んだ）や365の教会がある。歴史を通じて宗教の中心地であった。私は敬虔な信者ではないが、この町が好き。オフリド湖の水はとてもきれいで、飲めるほど。10m~15mの透明度。



BITOLA

私の生まれ故郷で、人口8万人の小さな町。14の領事館がある。文化の中心地で、数多くのフェスティバルや芸術祭、音楽祭などが催される。フィリポスII世（アレキサンダー大王の父）の生誕地。Pelister国立公園や多くの遺跡、円形劇場などもある。

KRUSEVO

1350mの高地にある、ウィンタースポーツで人気のある町。オスマン帝国に武装蜂起したことで有名。3日間のみでの独立であったが、マケドニア史上で重要な出来事。Ilinden（イリンデン）と呼ばれ、8月2日に文化祭が行われている。

KAVADARCI

ワインで有名。多くのワイナリーがあり、日本にも輸出されている。日本でまだ見たことはないが…。

STOBI

紀元前197年からの町。バジリカ、モザイク、広場、円形劇場、墓地など数多くの遺跡が今も残っている。

STRUMICA

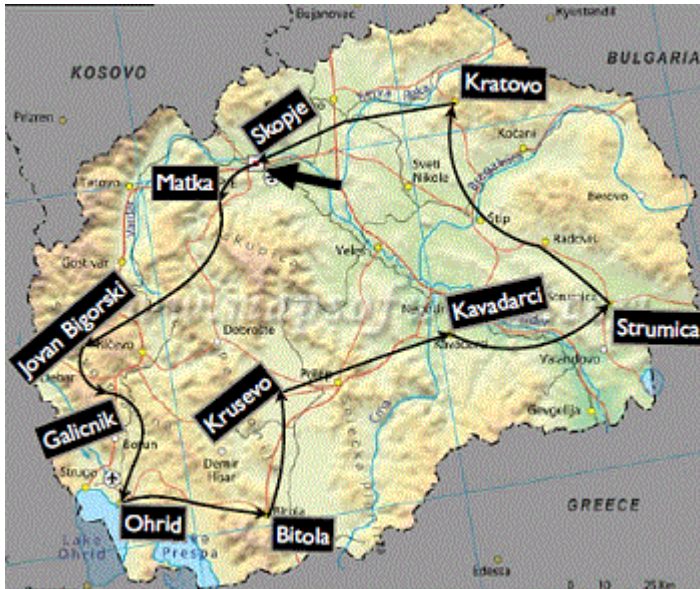
1670年来続いているカーニバルで有名。リオデジャネイロのイメージ。



KRATOVO

Kuklica（人形の意）やKokino天体観測所<写真右>など、まだ解明されていない部分が多い。Sv. Jovakim Osogovskiは美しい修道院で、宿泊もできる。





マケドニアは自然や伝統、文化が豊かで、食べ物の美味しい国。以上紹介してきた場所は、全て 600km の範囲内にあり、容易に行ける。また物価も安い。例えば、りんご 1kg が 50 円、いちご 1kg が 250 円、等々。レストランでは 400 円でフルコースが食べられる！だから、皆さん、マケドニアに是非来て下さい！！

Q&A

Q:マケドニアの歴史を聞きたい→マケドニアの歴史は紀元前 5 世紀に始まり、アレキサンダー大王の後は 3～4 分割された。その後、20 数年前に独立するまで、マケドニアは常にどこかの支配下となっていて、ローマ帝国、ブルガリア帝国、セルビア、オスマン帝国…と征服されてきた。2 度にわたるバルカン戦争で領土も狭くなり、現在は、ギリシアとマケドニアの呼称について揉めている。

Q:スピーチに monastery が多く出てきたが、どの宗教のもの？→マケドニアの宗教は、多くが正教会である。イスラム教徒は 20～25%、カトリックは殆どいない。イスラム教徒の多くは、コソボ紛争の際、コソボから移住してきた。2001 年にはイスラム教徒との抗争があったが、大事には至らなかった。

Q:今日紹介してくれた場所は全て行ったことがある？→ほとんど行ったことがあるが、Strumica のカーニバルと Kratovo は行ったことがない。

Q:卒業後はどこに住みたい？→まだ決めていない。日本？マケドニア？それとも別の国かもしれない。会社を興すのにふさわしい場所を見つけたい。

Q:日本からマケドニアへ最短で行くには？→関西空港からイスタンブール経由でスコピエへ行くのが最短。全部で 16 時間ほど。今の時期なら約 9 万円。

Q:日本は安全な国だが、マケドニアは？→安全だと思う。正教会とイスラム教徒間の紛争はあるかもしれないが、観光客には安全な国だと思う。

Q:夏には観光客が多いようだが、気候は？また交通機関は？→春と秋は大阪と同じくらいの気温。冬は最低 -30℃になることもあるが、大抵は -5℃くらいまで。夏の気温は大阪と同じだが、乾燥しているので、ずっと過ごしやすい。

交通手段は、イスタンブールからスコピエやオフリドに直行便がある。1.5 時間のフライト。それ以外はバス。スコピエからオフリドまで、バスで 2.5 時間、タクシーでも 7,000 円ほどで行ける（安い！）。鉄道もあるが、バスの方がよく利用されている。

Q:イスタンブールとマケドニアの時差は？→1 時間。

Q:日本に温泉は多いが、マケドニアは？→あるかもしれないが、温泉に行く習慣はない。

Q:地震は多い？→あまりない。大きな地震は 1963 年のみ。私も小さい時に一度経験したが、あまりよく覚えていない。

この後グループに分かれて、順に Stevche さんを迎え、質問しました。グループ毎に話が盛り上がったことと思います。今回はスピーカーの方と身近にお話できてラッキーでした。